

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ヤマダコーポレーション相模原プロジェクト	階数	地上4F
建設地	相模原市中央区宮下1丁目2-38	構造	S造
用途地域	工業専用地域、指定なし	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,600時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2020年4月1日
敷地面積	12,604㎡	作成者	(株)株式会社岩崎建築研究室
建築面積	4,218㎡	確認日	2021年11月24日
延床面積	9,115㎡	確認者	(株)株式会社岩崎建築研究室



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

**LR のスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	工業専用地域に建つ工場として、建築物の環境品質を高めるのと同時に周辺に対する環境負荷を抑えるよう計画した。	その他 0
Q1 室内環境	建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。全館禁煙として屋外にも喫煙コーナーを設けていない。	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー	[BPI][BPI <sub>m</sub> ]=0.88	LR3 敷地外環境 LCCO <sub>2</sub> 排出率88%
Q2 サービス性能	事務所の天井高さは2700以上	
LR2 資源・マテリアル	0	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される